

日本植物学会共催
日本植物形態学会第26回総会・大会（2014年9月11日）
プログラム（9月6日版）

本学会第26回総会・大会を下記のように開催いたします。例年どおり、植物学会の大会前日に同都市で開催いたしますので、多数ご参加下さい。当日参加も大歓迎いたします。周りの皆様にもお声をおかけくださりますよう、よろしくお願い申し上げます。

日本植物形態学会会長・野口哲子（奈良女子大学）
第26回大会会長・箸本春樹（神奈川大学）
第26回大会準備委員長・酒井敦（奈良女子大学）
第26回大会会計委員長・林八寿子（新潟大学）

1. 期日 2014年9月11日（木）

2. 会場 明治大学生田キャンパス（神奈川県川崎市多摩区東三田 1-1-1）

会場への交通や地図は本案内末尾をごらんください。

3. プログラム

12:00-13:30	評議員会（第二校舎A館2階、J会場）
14:00-14:45	総会／3賞受賞式（第二校舎A館2階、J会場）
15:00-16:15	受賞記念講演会（第二校舎A館2階、J会場）
16:30-18:00	ポスター発表／ポスター賞表彰（第二校舎A館4階、P4会場）
19:00-21:00	懇親会（庄や 生田店）

※大会参加者の皆様は、まず受付をお済ませください。受賞記念講演会終了まではJ会場前に受付を設けます。講演会終了後は、P4会場（ポスター会場）に受付を設けます。

※今回はポスターボードの数に全く余裕がありません。申し訳ありませんが、例年と異なり、ポスターの当日持ち込みはできませんのでご了承ください。

※ポスターの貼り付けは13:30以降にお願いします。それまでは、ポスター会場（P4会場）には立ち入らないでください。

※翌日からの植物学会のための会場準備のため、講演会場は16:30までには明け渡します。講演会終了後は荷物をもって、速やかにポスター会場へ移動してください。

※ポスター会場のある第二校舎A館4階は、廊下やロビーも含め全面的に飲食禁止ですのでご注意ください。

※ポスター会場は18:30までには明け渡します。速やかな原状復帰と撤収にご協力をお願いいたします。

4. 参加費 一般2,000円、学生1,000円（大会当日に受付でいただきます）

非会員（一般・学生）の参加費は、それぞれ上記の1,000円増しです。学生の年会費は1,000円です。参加予定の非会員の学生さんには是非入会をお勧め下さい。年会費（一般3,000円、学生1,000円）の未納分についても、受付にて納入を承ります。

5. 総会および日本植物形態学会3賞受賞式（14:00～）

「学会賞」：	峰雪 芳宣 氏	（兵庫県立大・院・生命理学）
「奨励賞」：	市橋 泰範 氏	（理研・環境資源科学）
「平瀬賞」：	市橋 泰範 氏	（理研・環境資源科学）

6. 受賞記念講演会 (15:00~)

奨励賞：「葉の形の発生と進化における分子メカニズム」

市橋 泰範 (理研・環境資源科学) 15:00-15:30

学会賞：「分裂準備帯と細胞分裂面の確立」

峰雪 芳宣 (兵庫県立大・院・生命理学) 15:35-16:15

7. ポスター発表プログラム (申し込み順, 貼付け 13:30~, 発表 16:30~18:00)

※奇数番号のポスター発表者の方は 16:30~17:00、偶数番号のポスター発表者の方は 17:15~17:45 に、それぞれポスター前にて待機・説明して下さいますよう、お願いいたします。

P-001. [平瀬賞]

Evolutionary developmental transcriptomics reveals a gene network module regulating interspecific diversity in plant leaf shape. Ichihashi Y, Aguilar-Martínez J, Farhi M, Chitwood D, Kumar R, Millon L, Peng J, Maloof J, Sinha NR. (2014) PNAS 111: E2616-E2621.

P-002.

環境に応じて葉形を変化させる植物 *Rorippa aquatica* を用いた葉形制御機構の解明
中山北斗^{1,2}, 中山尚美³, 小島美紀子⁴, 榊原均⁴, Sinha Neelima⁵, 木村成介¹ (1京産大・総合生命, 2日本学術振興会, 3Univ. Edinburgh, 4RIKEN・CSRS, 5Univ. California at Davis)

P-003.

ヒマラヤスギ周囲の裸地形成には複数の要因が関与する
藤澤真帆¹, 宮内友恵², 高谷敦子², 酒井敦² (1奈良女子大・院・人間文化・生物, 2奈良女子大・理・生物)

P-004.

藓類ヒメツリガネゴケの葉緑体にペプチドグリカンが存在するか
松下祐美¹, 平野隆之¹, 武智克彰¹, 瀧尾進^{1,2}, 高野博嘉^{1,3} (1熊大・院・自然科学, 2熊大・沿岸域, 3熊大・IPPS)

P-005.

ライブイメージングとシミュレーションによるクロマチン配置と動態の解析
平川健¹, 安藤格士², 杉田有治², 松永幸大¹ (1東理大・院・理工・応用生物科学, 2理研 QBiC)

P-006.

イメージング MS 法を用いた植物光応答のメタボロミクス
小塚俊明¹, 高橋勝利², 澤田有司³, 平井優美³, 長谷あきら¹ (1京都大学・院理・生物, 2産総研・計測フロンティア, 3理研・CSRS)

P-007.

シロイヌナズナにおけるコヒーシンの局在解析
古賀友紀乃, 林耕磨, 藤本聡, 松永幸大 (東理大・理工・応用生物科学)

P-008.

植物ホルモンによるクロマチン構造制御システムの探索
長谷川淳子¹, 坂本卓也¹, 綿引雅昭², 松永幸大¹ (1東理大・院・理工・応生, 2北大・院・理学・生物)

P-009.

大気圧走査電子顕微鏡による植物形態観察
大南祐介, 中林誠, 河西晋佐, 伊東祐博 ((株) 日立ハイテクノロジーズ)

P-010.

原始紅藻 *Cyanidioschyzon merolae* のミトコンドリア分裂におけるオーロラキナーゼの機能解析
岡村枝里佳¹, 加藤翔一¹, 松永朋子¹, 大沼みお², 黒岩常祥², 松永幸大¹ (1東理大・理工・応生, 2立教大・理)

P-011.

QTL 解析による京野菜のミズナとミブナに見られる葉形変異の遺伝学的解析
川勝弥一¹, 上ノ山華織¹, 五十嵐香理², 中山北斗^{1,3}, 久保中央⁴, 矢野健太郎², 木村成介¹ (1京産大・総合生命, 2明治大・農, 3日本学術振興会, 4京府大・生命環境)

P-012.

GFP チューブリン形質転換ラインを用いたヒメツリガネゴケの原系体と茎葉体における微小管動態の研究
矢部智幸¹, 武智克彰¹, 滝尾進^{1,2}, 塚谷裕一³, 佐藤良勝⁴, 高野博嘉^{1,5} (1熊大・院・自然科学, 2熊大・沿岸域, 3東大・院・理, 4名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所(WPI-ITbM)ライブイメージングセンター, 5熊本大学・IPPS)

- P-013.
葉の透明化処理による細胞体積と核相の 3D 解析
中川 優南¹, 長谷川 淳子², 片桐洋平², 松永幸大¹ (1東理大・理工・応生,²東理大・院・理工・応生)
- P-014.
広域 TEM 像取得システムを用いたタバコ培養細胞のオルガネラ定量解析
豊岡公德¹, 佐藤繭子¹, 若崎真由美¹, 朽名夏磨², 永田典子³, 松岡健⁴ (1理研・CSRS, ²東京大・院
新領域, ³日本女子大・理, ⁴九州大院・植物栄養)
- P-015.
シロイヌナズナ根端組織における ER body 様構造体の超微形態解析
橋本恵¹, 成川苗子¹, 佐藤繭子¹, 若崎真由美¹, 岡本龍史², 豊岡公德¹ (1理研・CSRS, ²首都大・理
工・生命)
- P-016.
シロイヌナズナにおける染色体制御因子 Cnd II の機能解析
杉山智哉¹, 坂本卓也¹, 松永幸大¹ (1東理大・院・理工・応用生物科学)
- P-017.
シロイヌナズナにおける核ラミナタンパク質 CRWN の解析
坂本勇貴¹, 杉山智哉¹, 高木慎吾², 松永幸大¹ (1東理大・理工・応用生物科学, ²大阪大・院・理)
- P-018.
オーキシンによる花芽形成の開始機構
山口暢俊¹, ドリスワグナー¹ (1ペンシルバニア大学・生物学科)
- P-019.
シロイヌナズナ雌性配偶体発生における細胞個性獲得変異体の解析
栗原大輔^{1,2}, 東山哲也^{1,2,3} (1名大・院・理, ²JST・ERATO, ³名大・WPI-ITbM)
- P-020.
生体深部イメージングによる花粉管ガイダンスの「形」と「通り道」の解析
水多陽子^{1,2}, 栗原大輔^{1,2}, 東山哲也^{1,2,3} (1名大・院・理, ²JST・ERATO, ³名大・WPI-ITbM)
- P-021.
単細胞紅藻の細胞周期における葉緑体分裂チェックポイント
墨谷暢子^{1,2}, 藤原崇之¹, 恵良厚子^{1,2}, 宮城島進也^{1,2,3} (1遺伝研・新分野, ²JST・CREST, ³総研大・
生命科学・遺伝学)
- P-022.
耐塩性イネ科植物ローズグラスにおける塩腺細胞の微細構造とその形成
大井崇生, 三宅博, 谷口光隆 (名古屋大・院・農)
- P-023.
長期間の過重力環境がシロイヌナズナ花茎の組織形態に与える影響
篠原弘徳¹, 唐原一郎¹, 村本雅樹¹, 玉置大介¹, 久米 篤², 井上 弘¹, 神阪盛一郎¹ (1富山大・院・理
工, ²九大・院・農)
- P-024.
超解像度顕微鏡を用いた植物細胞核内構造体のイメージング解析
横山諒平, 林耕磨, 林世莉, 松永幸大 (東理大・院・理工・応用生物科学)
- P-025.
ストレプトカルプス属における茎頂分裂組織の形態学的解析
西井かなえ^{1,2}, 岩元明敏¹, Sadie Barber², Michael Möller² (1東京学芸大・自然・生命 ²Royal Botanic
Garden Edinburgh)
- P-026.
緑藻 *Botryococcus braunii* B 品種のコロニーシースと細胞壁の細胞化学的解析
宇野由紀¹, 野口哲子² (1奈良女大・院・人間文化, ²奈良女大・理・生物)
- P-027.
26S プロテアソームサブユニット RPT5a 変異株の根端形態解析
坂本卓也¹, 松永幸大¹ (1東理大・理工・応用生物科学)
- P-028.
葉の柵状組織における DNA 量と細胞体積の相関解析
片桐洋平¹, 長谷川淳子¹, 塚谷裕一², 松永幸大¹ (1東理大・院・理工・応用生物科学, ²東京大・院・理・
生物科学)
- P-029.
原糸体細胞が屈曲を示すヒメツリガネゴケ光呼吸関連遺伝子変異体 *pp1rgB1* の解析
中原仁¹, 武智克彰¹, 佐藤博², 滝尾進^{1,3}, 高野博嘉^{1,4} (1熊本大学・院・自然, ²熊本大学・理,³熊本大学・
沿岸域, ⁴熊本大学・IPPS)

P-030.

オーロラキナーゼによる転写因子のリン酸化制御

中村優花¹, 高木麻衣¹, 坂本卓也¹, 野元美佳², 多田安臣², 根本圭一郎³, 澤崎達也³, 松永幸大¹ (1 東理大・理工・応用生物科学, ² 名大・遺伝子実験施設, ³ 愛媛大・プロテオサイエンスセンター)

P-031.

シロイヌナズナにおける核形態制御機構の解析

林世莉, 坂本勇貴, 松永幸大 (東理大・院・理工・応用生物科学)

P-032.

電顕 3D で見たクロレラ類の栄養塩飢餓条件における物質の蓄積動態

吉原真衣¹, 大田修平^{1,2}, 山崎誠和^{1,2}, 竹下毅¹, 許斐麻美³, 平田愛子¹, 河野重行^{1,2} (1 東京大学・院・先端生命, ² JST-CREST, ³ (株)日立ハイテク)

P-033.

テッポウユリ精細胞核の二型性について

諏訪互¹, 吉川裕也¹, 上田健治², 田中一朗¹ (1 横浜市大・院・生命ナノシステム, ² 秋田県大・生物資源)

P-034.

原始紅藻 *Cyanidioschyzon merolae* を用いた細胞分裂システムの解析

和田一輝¹, 加藤翔一¹, 大沼みお², 黒岩常祥², 松永幸大¹ (1 東京理科大・院・理工・応用生物, ² 立教大・理)

P-035.

葉の細胞数が減少するシロイヌナズナの *oligocellula6* 変異株の解析

佐藤翔紀¹, 塚谷裕一², 堀口吾朗^{1,3} (1 立教大・院・理, ² 東大・院・理, ³ 立教大・理・生命理センター)

P-036.

シロイヌナズナおよびコケ植物における *AN3*, *GRF*, *SWI2* の分子的機能保存性の検討

長野夏未¹, 名和美聡¹, 中田未友希², 西浜竜一³, 河内孝之³, 塚谷裕一⁴, 堀口吾朗^{1,2} (1 立教大・理・生命理, ² 立教大・理・生命理センター, ³ 京大・生命科学, ⁴ 東大・院・理)

P-037.

細胞サイズが小型化するシロイヌナズナ *xs1* 変異株の原因遺伝子の同定と解析

宮田和裕¹, 依藤絵里², 中田未友希³, 塚谷裕一², 堀口吾朗^{1,3} (1 立教大・院・理, ² 東大・院・理, ³ 立教大・理・生命理センター)

P-038.

紅藻 *Cyanidioschyzon merolae* の貯蔵脂質とデンプン合成に対する光波長の影響

齋藤貴史¹, 三角修己^{1,2} (1 山口大・院・医・応用分子, ² JST CREST)

P-039.

ゼニゴケ葉状体の暗誘導老化

佐藤友哉, 井上悠子, 森安裕二 (埼玉大・院・理工)

P-040.

ヒラアオノリ配偶子の単為発生過程における葉緑体とミトコンドリアの動態の可視化

鈴木亮吾¹, 清水恭夫¹, 市原健介¹, 山崎誠和¹, 桑野和可², 河野重行¹ (1 東京大・院・新領域, ² 長崎大・院・水産)

P-041.

細胞周期の進行に栄養ストレスが与える影響の解析

森田明裕¹, 坂本卓也¹, 藤原徹², 松永幸大¹ (1 東理大・院・理工・応用生物, ² 東大・院・農生命)

P-042.

細胞内 pH 動態イメージング解析

栗田和貴¹, 金鍾明², 関原明^{2,3}, 松永幸大^{1,3} (1 東理大・理工・応生, ² 理研・CSRS, ³ CREST)

P-043.

細胞増殖と細胞伸長の異常が茎の形態形成に及ぼす影響

Ferjani Ali¹, 前田沙緒理¹, 郡司玄¹, 花井研哉¹, 平野智也³, 風間裕介², 大林祝¹, 阿部知子^{2,3}, 塚谷裕一⁴ (1 東京学芸大・教育・生命, ² 理研・仁科センター, ³ 理研・イノベーション推進センター, ⁴ 東大・院・理)

P-044.

ピロリン酸の過剰な蓄積はすべての表皮細胞の発達に影響を及ぼす

郡司玄¹, 塚谷裕一², Ferjani Ali¹ (1 東京学芸大・教育・生命, ² 東大・院・理)

P-045.

貯蔵脂質を基にしたショ糖の生合成を担う遺伝子群の多重変異体における従属栄養成長

高橋和希¹, 塚谷裕一², Ferjani Ali¹ (1 東京学芸大・教育・生命, ² 東大・院・理)

P-046.

シロイヌナズナの発芽後の成長における貯蔵脂質代謝に欠損を持つ変異体群の総合的解析

高橋和希¹, 森本峻介¹, 塚谷裕一², Ferjani Ali¹ (1 東京学芸大・教育・生命, ² 東大・院・理)

P-047.

超高分解能 FE-SEM による微細形態比較を用いた遊泳性灰色藻 *Cyanophora* 属の種分類
高橋紀之¹・佐藤繭子²・豊岡公徳²・松崎令¹・川船かおる¹・川村真依³・奥田一雄⁴・野崎久義¹ (1 東京大・院理・生科, 2 理研・CSRS, 3 高知大・理, 4 高知大・院黒潮圏)

P-048.

ヒロハノマンテマへの黒穂菌を感染によって生じる薬に Y 染色体の関与はあるか
川元 寛章¹, 石井 公太郎², 風間 裕介², 阿部 知子², 河野 重行¹ (1 東京大・院・新領域・先端生命, 2 理研・仁科・生物照射)

P-049.

X 線マイクロ CT を使ったシロイヌナズナ乾燥種子の幼根—胚軸の 3D 細胞幾何解析
福田安希¹, 栗林剛正², 唐原一郎², 山内大輔¹, 玉置大介¹, 上杉健太郎³, 竹内晃久³, 鈴木芳生³, 峰雪芳宣¹ (1 兵庫県大・院・生命理学, 2 富山大・院・理工, 3 高輝度光科学研究センター)

P-050.

接触形態形成が窒素含量の変化を通して光合成に及ぼす影響
田嶋允貴¹, 酒井敦² (1 奈良女子大・院・人間文化, 2 奈良女子大・理・生物科学)

P-051.

シロイヌナズナのみオシン変異に伴うモザイク状の GFP 発現の解析
辻翔平, 川崎健, 山田隆, 藤江誠 (広島大学・院・先端・生命機能)

P-052.

植物個体の立体情報の取得のための多角的撮影・再構成法の開発
朽名夏磨^{1,2}, 川田亮太³, 杉田(小西)左江子³, 馳澤盛一郎¹ (1 東大・院新領域, 2 エルピクセル(株), 3 香川大・農学部)

P-053.

シダ植物小葉類ヒカゲノカズラの根の二又分枝と頂端分裂組織動態
中嶋淳子¹, 藤浪理恵子², 今市涼子² (1 日女大・院・理, 2 日女大・理・物生)

P-054.

ATG8 欠損変異体におけるミトコンドリア母性遺伝
西村芳樹¹, 鹿内利治¹, 東江昭夫² (1 京大・院・理・植物分子遺伝, 2 千葉大学真菌医学研究センター)

P-055.

AtAUR3 による EB1c の微小管動態制御メカニズム解析
高木麻衣¹, 坂本卓也¹, 松永朋子¹, 中神弘史², 橋本隆³, 松永幸大¹ (1 東理大・院・理工, 2 理研・CSRS, 3 奈良先端技術大・院・バイオサイエンス)

P-056.

Haspin kinase role in regulation of mitosis in BY-2 cells
Elena Kozgunova¹, Tetsuya Higashiyama^{1,2,3}, Daisuke Kurihara^{1,2} (1 Grad. Sch. Sci., Nagoya Univ., 2 JST, ERATO, 3 WPI-ITbM, Nagoya Univ)

P-057.

オーロラキナーゼによる微小管動態制御解析
島川敏明¹, 坂本卓也¹, 高木麻衣², 中神弘史³, 松永幸大¹ (1 東理大・理工・応生, 2 東理大・院・理工・応生, 3 理研・CSRS)

P-058.

真核生物型 DNA 結合タンパク質 CreSAP は葉緑体核様体の構成的因子である
小林優介¹, 田草川真理^{1,2}, 小田原真樹^{1,3}, 原田尚実¹, 深尾陽一郎⁴, 鹿内利治¹, 西村芳樹¹ (1 京大・院・植物分子遺伝学, 2 山口大・理・生物化, 3 立教大・理・分子生物学, 4 奈良先端大・植物グローバル)

P-059.

シロイヌナズナの胚発生制御因子の同定に向けた化合物スクリーニング
木全祐資¹, 佐藤綾人², 東山哲也^{1,2,3}, 植田美那子^{1,2} (1 名大・院・理, 2 名大・WPI-ITbM, 3 名大・ERATO)

P-060.

2 光子スピニングディスク顕微鏡による紡錘体形成過程の 3D タイムラプス解析
村田隆^{1,2}, 大友康平³, 日比輝正³, 川上良介³, 中山博史⁴, 野中茂紀^{2,5}, 根本知己³, 長谷部光泰^{1,2} (1 基生研・生物進化, 2 総研大・生命科学, 3 北大・電子研, 4 横河電機, 5 基生研・時空間制御)

P-061.

原始紅藻シズンの遺伝子操作系を用いた高温耐性遺伝子過剰発現の効果
大沼みお^{1,2}, 藤原崇之³, 井元祐太⁴, 廣岡俊亮^{2,3}, 黒岩晴子^{1,2}, 三角修己^{2,5}, 黒岩常祥^{1,2} (1 立教大・理, 2 JST・CREST, 3 遺伝研, 4 九大・院・理, 5 山口大・理)

P-062.

緑藻アミミドロの液胞形成過程における液胞プロトンピロホスファターゼの局在解析
田中学, 幡野恭子 (京大・院・人環)

P-063.

セン類ナンジャモンジャゴケの粘液毛からの共生菌の侵入
村上真祈¹, 久我ゆかり², 嶋村正樹³ (1 広島大・理・生物科学, 2 広島大・院・総合科学, 3 広島大・院・理・生物科学)

P-064.

補償作用における細胞肥大シグナルの解析～*ANGUSTIFOLIA3* キメラ葉の表現型解析より～
江崎 和音¹, 別役 重之^{1,2}, 亀井 保博³, 塚谷 裕一¹ (1 東京大学・院・生物科学, 2 JST さきがけ, 3 基礎生物学研究所)

P-065.

シャジクモの造精糸分裂過程におけるペルオキシソームの挙動解析
中野渉¹, 林八寿子¹ (1 新潟大・院・自然研)

P-066.

窒素欠乏条件下での原始紅藻 *Cyanidioschyzon merolae* のデンプンと TAG 蓄積の関係
田草川真理^{1,2}, 中島庸平³, 三角修己^{1,2} (1 山口大・院・医・応用分子生命, 2 JST・CREST, 3 山口大・理・生物化学)

P-067.

P-068.

The Development of the Unifacial Leaf in *Juncus torreyi* (Juncaceae)
Xiaofeng Yin¹, Takahiro Yamaguchi^{1,2}, Hirokazu Tsukaya¹ (1 東大・院・理 2 ACEL)

参考：大会参加事前登録者リスト（五十音順＋アルファベット順）

新垣陽子, 市橋泰範, 稲田のりこ, 井元祐太, 植田美那子, 宇野由紀, 江崎和音, 大井崇生, 大江真央, 大隅正子, 大槻涼, 大沼みお, 大南祐介, 岡村枝里佳, 奥田哲弘, 片桐洋平, 唐原一郎, 川勝弥一, 河野重行, 川元寛章, 清河ひかる, 朽名夏磨, 栗田和貴, 栗原大輔, 郡司玄, 古賀友紀乃, 小塚俊明, 小林優介, 齋藤貴史, 酒井敦, 坂本卓也, 坂本勇貴, 佐々木晶子, 佐藤翔紀, 佐藤繭子, 鮫島正純, 柴田あかり, 島川敏明, 嶋村正樹, 杉山智哉, 鈴木亮吾, 鈴木絢子, 鈴木南, 鈴木玲子, 墨谷暢子, 高木麻衣, 高野博嘉, 高橋和希, 高橋紀之, 田草川真理, 武田征士, 田嶋允貴, 田中一朗, 田中学, 辻翔平, 豊岡公德, 中川優南, 中嶋淳子, 永田典子, 中野渉, 長野夏未, 中原仁, 中村優花, 中山北斗, 西井かなえ, 西村芳樹, 野口哲子, 野崎久義, 箸本春樹, 橋本恵, 長谷川淳子, 幡野恭子, 服部考郎, 林世莉, 林八寿子, 平川健, 平田愛子, 福田安希, 藤澤真帆, 藤田佑里香, 藤浪理恵子, 古谷朋之, 堀口吾朗, 本多珠巳, 松下祐美, 松永幸大, 水多陽子, 三角修己, 峰雪芳宣, 宮沢豊, 村田隆, 森稔幸, 森田明裕, 森本峻介, 森安裕二, 矢部智幸, 山口暢俊, 横山諒平, 吉原真衣, 依藤絵里, 若崎眞由美, 和田一輝, FERJANI Ali, Elena KOZOUNOVA, Xiaofeng YIN (106名)

当日参加も大歓迎いたしますが、例年とは異なり、ポスター発表の当日受け付けは致しません。現状でポスター会場のキャパシティ一杯です。申し訳ありませんがご理解をお願いいたします。

8. ポスター発表講演要旨

要旨は、植物形態学会要旨集として学会ホームページで事前公開されます。各自ダウンロードしてお持ち下さい。また、要旨集は後日 *Plant Morphology* 誌に掲載（および J-STAGE 上で公開）されます。

9. ポスター発表の形式

ポスターのサイズは、縦 180 cm、横 90 cm 以内で作成してください。ポスター展示パネルの上部には縦 20cm×横 25cm の大きさの発表コード（プログラム番号）を貼付しますので、その部分はポスターの展示に利用できません。ポスターの上部には発表者氏名・所属、表題を明記して下さい。画鋏等の貼り付け用具は本学会で用意いたします。**ポスターの貼り付けは、13:30 以降に行ってください。**

10. ポスター賞

大会に参加した一般会員の投票により、ポスター賞を一件選びます（学生会員は投票できません。また、平瀬賞ポスターはポスター賞の対象外です）。大会受付にて投票用紙をお渡ししますので、賞を与えたいポスターの番号を記入の上、会場に設置する投票箱に 17:40 までにご投票ください。集計の上、受賞者を決定し、会長から賞状と副賞を授与します。

11. 植物学会における共催シンポジウム

日本植物形態学会大会の翌日、9月12日（金）から同じ明治大学生田キャンパスで日本植物学会第78回大会が開催されます。その初日、9/12（金）14:30よりJ会場にて、日本植物形態学会が共催するシンポジウム「細胞の機能を3Dイメージングで見る」が、鮫島正純・大隅正子会員をオーガナイザーとして開催されます（NPO 法人総合画像研究支援との共催）。こちらにも奮ってご参加下さい。詳細については日本植物学会の大会プログラムをご覧ください。

12. 懇親会

今年度も会員相互の親睦をはかるために、生田駅近くの店での懇親会を企画しました。小さな学会ですので、若手・重鎮の隔たりなく酒を酌み交わしながら学問への思いを語らい、有意義なひとときを過ごしましょう。

日時：2014年9月11日（木）19:00-21:00

場所：庄や 生田店

川崎市多摩区生田 7-2-12(生田駅南口出て右折、徒歩 30 秒)

tel: 050-5831-6921

会費：一般 4,000 円，学生 2,000 円

※ 追加で参加を希望される方がいらっしゃいましたら、9月9日までに庶務幹事酒井までご連絡ください。（sakai@cc.nara-wu.ac.jp 携帯 090-6050-6084）

参考：懇親会参加登録者リスト（五十音順+アルファベット順）

井元祐太，**市橋泰範**，宇野由紀，江崎和音，大井崇生，大隅正子，大槻涼，大沼みお，唐原一郎，川元寛章，朽名夏磨，郡司玄，小塚俊明，小林優介，酒井敦，佐々木晶子，佐藤繭子，鮫島正純，柴田あかり，鈴木南，鈴木亮吾，鈴木玲子，墨谷暢子，高野博嘉，高橋和希，田草川真理，武田征士，田嶋允貴，（田中一朗，）田中学，豊岡公德，中嶋淳子，中野渉，長野夏未，西村芳樹，野口哲子，野崎久義，箸本春樹，幡野恭子，林八寿子，平田愛子，福田安希，藤澤真帆，藤田佑里香，藤浪理恵子，古谷朋之，堀口吾朗，松永幸大，**峰雪芳宜**，村田隆，森稔幸，森本峻介，吉原真衣，FERJANI Ali，

13. その他

- (1) 本学会では、昼食等ご用意しておりません。必要な方は各自ご用意ください。
- (2) 要旨集は9/6までに学会ホームページに掲載する予定です。各自ダウンロードしてご利用下さい。
- (3) 大会・懇親会に関する問い合わせは、〒630-8506 奈良県奈良市北魚屋西町 奈良女子大学理学部生物科学科 日本植物形態学会庶務幹事・第26回大会準備委員長 酒井敦、Phone&Fax: 0742-20-3425、e-mail: sakai@cc.nara-wu.ac.jp までお願いします。大会前日、あるいは当日の連絡は携帯電話 090-6050-6084 まで（行事の開催中や移動中は応答できない場合があります。ご了承ください）。

14. 大会会場・懇親会会場へのアクセス

大会会場は明治大学生田キャンパス（神奈川県川崎市多摩区東三田 1-1-1）です。大学の「登校路門」（北西門）への最寄り駅は小田急線生田駅（準急・各駅のみ停車）です。新宿方面からは急行で約20分の「向ヶ丘遊園駅」で下車し、準急・各駅停車に乗り換えて1駅目（約3分）、小田原方面からは快速急行・急行「新百合ヶ丘駅」で下車し、準急・各駅停車に乗り換えて3駅目（約7分）です。南口下車後、徒歩約10分でキャンパスに到着します。総会・講演会の会場は、第二校舎A館2階、ポスター会場は第二校舎A館4階です。懇親会会場（庄や生田店）は、生田駅南口です。

